

例会記事

九月例会 昭和六十年九月二十八日(土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

一、『和蘭全軀内外分合図』の原本 J. Remmelin の解剖書に

ついて

酒井シヅ

一、東大医学部紛争史(一) 研修協約闘争

山本俊一

十月例会 昭和六十年十月二十六日(土)

順天堂大学医学部九号館一番教室

一、米医 D. B. シモンズに(一)ついて

荒井保男

一、東大医学部紛争史(二) 誤認処分

山本俊一

第二十五回医学史研究会 合同総会

日本医学史学会関西支部(昭和六十年秋季)

とき 第一日 昭和六十年十一月十六日(土) 午後一時

第二日 昭和六十年十一月十七日(日) 午前九時三十分

ところ 大阪市北区中之島四丁目 大阪大学医学部 二階会議室

プログラム

《第一日》

I、要望課題 第二次大戦下の保健医療(Ⅱ)

一、総論

中川米造

(阪大医)

二、総力戦体制下の医学と医療(Ⅱ)

神谷昭典

(中京女子大)

三、第二次大戦下の工場労働者栄養調査を中心として

高木和男

(労研客員・東京文化短大)

四、第二次大戦下の労働衛生関係図書

三浦豊彦

(労研)

五、第二次大戦下の大阪府下保健婦の活動

大國美智子

(近畿大医)

六、第二次大戦下の結核対策

白崎昭一郎

(福井市)

七、空母翔鶴における軍医の体験

渡辺直寛

(元堺市立病院)

八、(誌上発表)第二次大戦中仙台地方に多発せる内科疾患

山形 敏一  
(仙台市)

《第二日》

一、一般演題

1、① Simplex sigillum veri か、

SIMPLEX VERI SIGILLUM か (〇〇か)

② アルプレヒト・ローレッツと日本の医学 (〇〇か)

山中 太木  
(大阪医科大学)

二、ジギタリス二百年

栗本 宗治  
(西宮市)

三、大槻玄沢と広東人参

宗田 一  
(京都市)

四、古代中国医術における論理について

三谷 和合  
(加賀屋病院)

五、中国医学における推拿学について

山本 徳子  
(横浜市大)

六、平松楽齋日記にみる医師たち

茅原 弘  
(津市)

七、中川五郎治の痘苗蓄蔵器について—笠原文書の再考—

岩治 勇一  
(大野市)

八、適塾に関する史料について

① 名塩屋熊太郎の過書町南側土地買取証文

杉立 義一  
(京都市)

② 名塩屋四ツ枝の家屋敷質物証文、その他  
—十八世紀イタリアオペラ中の一例—

木下 久雄  
(奈良市)

九、民俗芸能資料にかいま見る医師の実像

寺畑 喜朔  
(金沢医大)

十、木村孝蔵先生に関する資料補遺

佐久間 温 巳  
(西尾市民病院)

十一、瑞碩十九世岡村平兵衛と大楓子油

石田 純 郎  
(三菱水島病院)

十二、ザ・ヤトイ・シンポジウムを傍聴して

松田 方 一  
(奈良・吉田病院)

十三、精神医学史の比較研究

中川 米 造  
(阪大医)

十四、ビタミン神話の形成

杉本 茂 春  
(大阪市)

十五、後水尾天皇の齒